

奈良市東部に位置する田原、柳生、大柳生、東里、狭川地区には、手つかずの自然や大切に守られてきた伝統があり、奈良の市街とは全く異なった、もう一つの奈良の姿を見ることができます。

「す・とうぶ」とは、『素』の「東部」。私たち東部地域おこし協力隊は、親しみを込めてこの5つの地域を「す・とうぶ」と呼んでいます。市街から、車で20～30分の所にある別世界へ、お越し下さい。

### イベントのお知らせ

東部、月ヶ瀬、都祁の地域おこし協力隊による合同イベントが開催されます。産直農産物の販売と写真展を行います。ぜひ、お越し下さい。

■日時：6月16日(土) 10:00～14:00

■場所：鹿の舟(奈良市井上町11)

### 投稿写真展中止のお知らせ

「す・とうぶ 春の八景」で告知いたしました写真展ですが、諸事情により中止することといたしました。申し訳ございません。



Facebook



E-mail

### 取材・写真提供

水資源機構

### 取材協力(敬称略)

北良夫、東浦和男、奥西正博、坂本佳弘、浦野哲朗、西浦正幸、中田清文、辻井幾広、東村豊史、奥田嘉男、山中好明、田原公民館

「す・とうぶ 2018年夏号」2018年6月発行

発行 ■奈良市東部地域おこし協力隊

編集 ■大塚裕昌

Facebook ■<https://www.facebook.com/narachiikiokoshi/>

blog ■<http://narachiikiokoshi.blog.fc2.com/>

E-mail ■[narachiikiokoshi@gmail.com](mailto:narachiikiokoshi@gmail.com)

住所 ■〒630-1242 奈良市大柳生町 4735

Tel ■0742-93-0001 (奈良市東部出張所)



6 北野山町の布目ダム  
布目川の洪水調整と奈良盆地の水不足対策のために建設されました。釣りやサイクリングで賑わいます。



7 水間町の宮井戸  
「水間(みま)」の地名は、三つの井戸の間、「みいま」にはじまると言われています。その内の一つ、宮井戸です。



8 天ノ池(一の池)  
田原地区の水間町と日笠町の間、川の水源より高い位置にあるため池。近くに二の池もあります。

# 猜涼と恩恵

# す・とうぶ

# 夏の八景

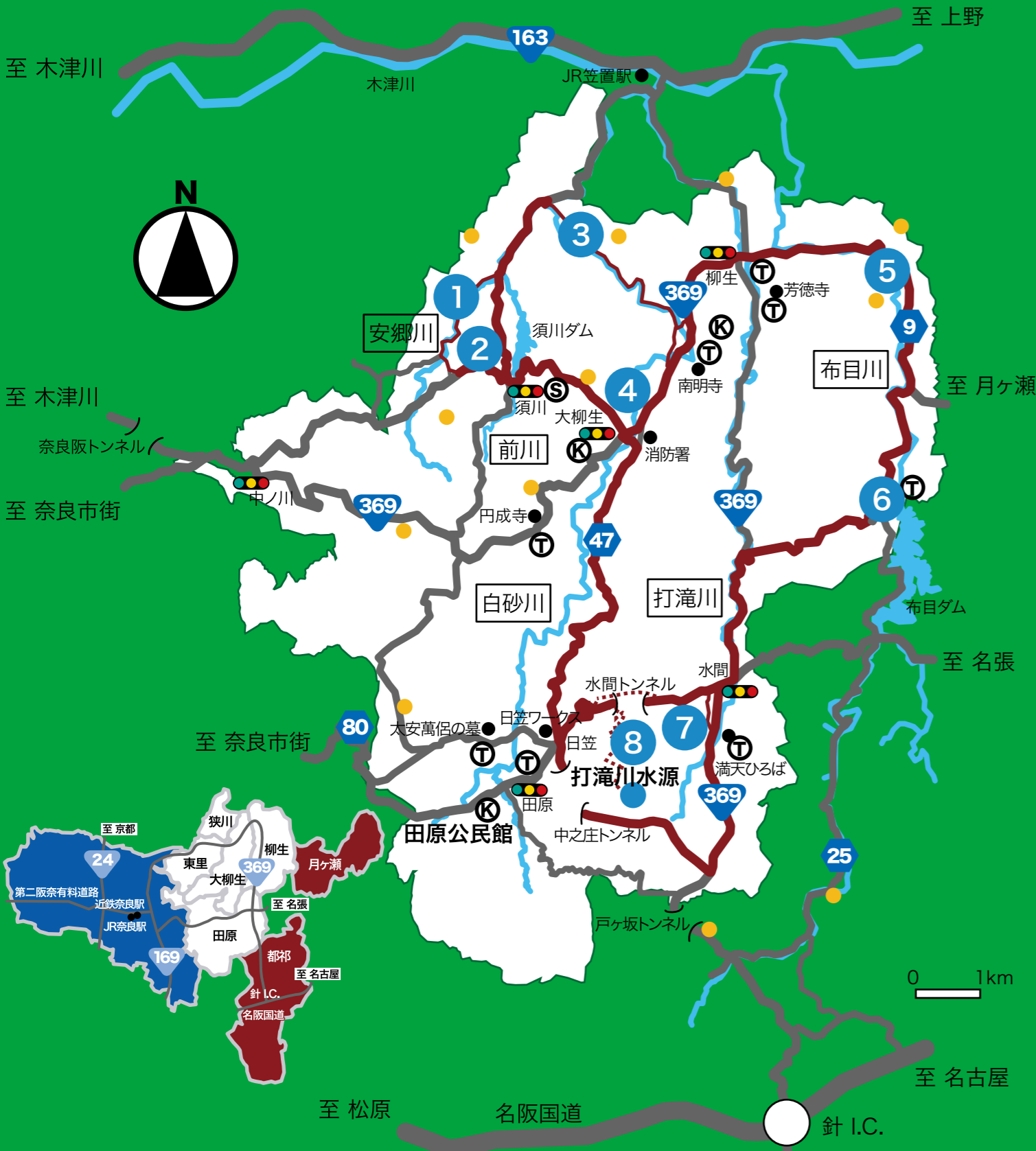
2018年夏

奈良市東部の素の姿、地域の美しい風景をご紹介します。

\*水間町、天ノ池に関する資料は、田原公民館に用意してあります。また Facebook 等でも公開を予定しています。



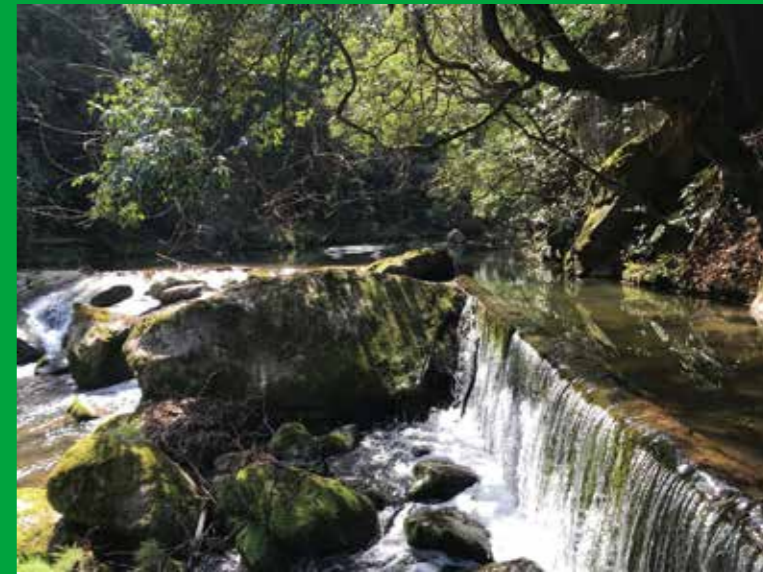
# す・とうぶ 夏の八景



- 清涼と恩恵の道
- (細い線は大型車不可)
- - - (点線は徒歩)
- ゴルフ場
- S 奈良市役所東部出張所(8:30~17:15 土・日・祝 休)
- K 公民館(9:00~17:00 月・祝 休)
- T トイレ



**1 西狭川町の不動の滝**  
以前は生活道路として使われ、茶屋もありました。今は利用する人は少ないです。滝の東側の高台の畑は福智西山城跡です。



**3 下狭川奥町のふじこえとり**  
「節越とり」とは、季節の変わり目に行う禊(みそぎ)の祭りのことで、用水を取入れる淵で行います。対岸の道路側からご覧ください。

**川と清涼と恩恵の話**  
学校にプールがない時代、川は子供たちの泳ぎ場であり、遊び場でした。  
同時に川は、人々にとって欠かせない、命の水を運ぶものでもありました。用水やため池を作り、洪水や日照りにならぬように祈り、また森や井戸の手入れをして、水源を大切に守ってきました。そうした苦勞が、田畑を潤し、生命の源になっていることが分かってきたからです。  
今ではダムもでき、奈良市の約7割の上水は、この地域を水源としています。その一方で、水源近くの谷間には、多くの廃棄物を目にします。  
安全な飲み水が得られるのは「当たり前」のことなのでしょうか？ 東部地域には、今でも水は「有り難い」ものとして、大事にする文化が受け継がれています。東部地域の水を巡りながら、そんなことを少し考えていただけたら嬉しいです。

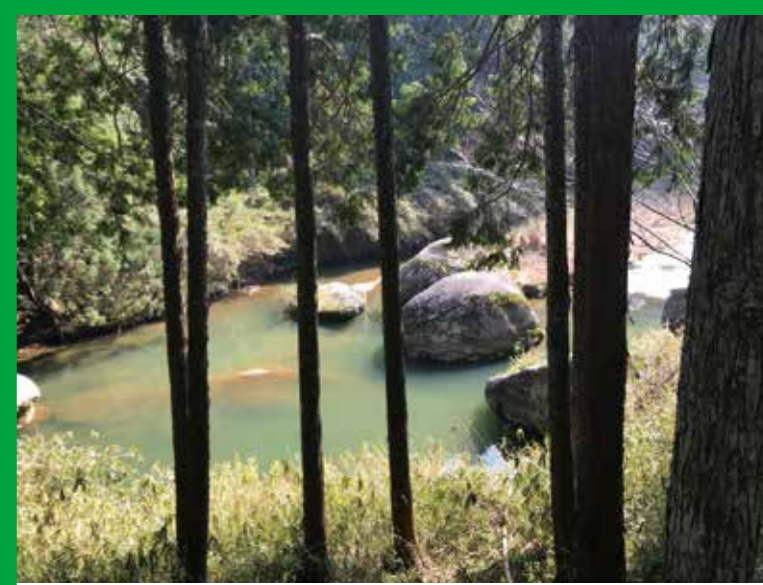
**田原やま里博物館夏休み☆体験フェスタ**  
- 田原のやま里に息づく、文化や産業に触れよう! -  
2018年8月17日(金)-18日(土) 田原ふる里ほっとステーション  
問合せ先: 田原公民館(0742-81-0888)月・祝 休



**4 大柳生町 白砂川のホタル**  
白砂川のホタルは6月の初めから2週間ほど見ることができます。暗いので懐中電灯が必要です。



**2 須川町の棚田**  
小高い丘の上から眺める、山々と棚田の広がり美しい。棚田の米は、美味しく育ちます。



**5 興ヶ原町のみつ岩**  
以前は、子供の遊び場で、飛び込んだり、潜ったり、魚を捕ったりしていました。大きな3つの岩が印象的です。

\*見学・撮影の際には、マナーを守って、私有地には入らないでください。またイノシシよけの柵は、電気が通っていて危険です。足下が悪い場所もあるので、十分に注意してください。